

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成25年10月23日

和泉市長様

団体名 いずみ子ども文楽の会
代表者名 藤原 準
所在地 和泉市いぶき野
和泉市立いぶき野小学校内
電話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 いずみ子ども文楽
2. 事業の概要 伝統文化芸能（人形浄瑠璃文楽）の習得と伝承保存
子ども文楽の稽古および成果発表公演
和泉市等における文楽の情報発信と文化の創造
3. 事業費総額 1,138,200 円
(うち、対象経費 1,138,200円)
4. 交付希望額 500,000円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)
6. 添付書類
(1) 団体概要調書（様式第2号）
(2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
(3) 事業計画書（様式第3号）
(4) 収支予算書（様式第4号）
(5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	イズミコドモブンラクノカイ		
団体名	いずみ子ども文楽の会		
団体の目的	大阪が発祥の文楽は、演目「芦屋道満大内鑑」では信太の森が舞台となるなど和泉市にもゆかりが深い。技芸員の指導の下で稽古を積んだ子どもたちが演じる人形浄瑠璃を市民の皆さんに楽しんでいただき、伝統文化芸能である文楽の良さや楽しさを発信することを目指す。		
市内事務所の所在地	〒594-0041 和泉市いぶき野		
	【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話		FAX
フリガナ	フジワラ ヒトシ		
代表者氏名	藤原 準		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ タカハシ トシムネ		電 話
	高橋 俊宗		FAX 同上
設 立 年 月	平成16年4月	主な活動地域	和泉市内
会報等の発行	有（ 回発行） ・ 無	会員数	120人
メールアドレス			
ホームページ	なし		
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ NPO法人人形浄瑠璃文楽座の技芸員を指導者とする文楽三業の稽古と習得 ・ 練習成果発表の機会を兼ねて施設訪問公演の実施。 ・ 定期公演の実施（年度末） 		
主な活動の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3月末に開催する定期公演は10年の節目を越えた。 ・ 市内外の施設の要請に応じて慰問訪問したり、市のイベント等に出演した。 ・ 定期公演は、年度末恒例の行事となっている。 		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)
	23	文化遺産を生かした地域活性化事業(文化庁)、ちよいず事業	47万円(文化庁) 10万円(市)
	24	文化遺産を生かした地域活性化事業(文化庁) ちよいず事業(市) 芸術文化振興補助金(府)	42.5万円(文) 50万円(府) 30万円(市)
	25	文化遺産を生かした地域活性化事業[文化庁] 芸術文化振興補助金(府) ちよいず(市)	40万円(文) 42.5万円(府) 30万円(市)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

<p>申込事業の名称</p>	<p>いずみ子ども文楽</p>
<p>事業の必要性 *別紙添付可</p>	<p>（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 和泉市をはじめ大阪が誇るべき人形浄瑠璃は理解が難しくとっつきにくい古典芸能という側面が大きい。 一方、文楽を演じる楽しさや深さを知った子供たちの姿は、そのような人の心に警鐘を鳴らし大衆芸能である人形浄瑠璃の面白さを呼び起こしてくれる。また、子供たち自身にとっても和泉から世界に飛びだし活動する、いわゆる国際社会を生き抜く人として、体験的に身につけた日本の伝統文化の素養が大きな力になると信じている。</p> <p>（申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果） 本会の事業で取り組まなければならないことは2点に絞られる。第一は参加する子どもたちに本物の人形浄瑠璃に取り組ませ、子どもたちなりの表現力で演技ができるように稽古を積ませること。第二は子どもが演じる人形浄瑠璃を多くの人に見ていただく機会を作り、その楽しさや面白さを伝えていくことである。 子どもたちの一所懸命の演技に、一人でも多くの市民の心が揺さぶられ文楽を見直すきっかけになればと期待している。</p>
<p>事業内容 *別紙添付可</p>	<p>（主な対象者）事業実施の主体は和泉市立北池田中学校区内の小中学生と卒業生とその保護者及び教職員で、公演参加者は不特定多数の市民の方々。</p> <p>（事業実施期間）平成26年4月～27年3月</p> <p>（事業実施場所）和泉市立いぶき野小学校、和泉市シティプラザ、国立文楽劇場ほか</p> <p>（問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか）人形浄瑠璃に関する確かな技術や知識を身につけた子供の育成がまず必要である。そのために技芸員を指導者に迎え、献身的で熱心な指導を受けている。次に地域の住民をはじめ多くの市民に活動を周知し公演をご覧いただくことが必要である。そのために保護者教職員による後援会組織の活動を充実させ、種々の機会をとらえて子ども文楽の可愛さと真剣さを伝えていきたい。</p>

	時期 (月) 通年	内容
事業スケジュール		文楽の三業(義太夫、三味線、人形遣い)のパート別の稽古の実施。(技芸員の予定との関係で実施は不定期。年間でのべ40回程度)
	4, 5月	いずみ子ども文楽の会事務局会議を数回開催、会の組織編成をする。
	6月	26年度の活動を構成する子どもたちを三業のグループに編成し稽古の計画を立てる。
	7月	いずみ子ども文楽の会及び後援会の総会開催
	11月～ 12月	和泉市や近隣市の高齢者養護施設などを訪問し文楽を演じる。
	1月	いずみ子ども文楽の会及び後援会の第2回総会の開催
	3月	定期公演「いずみ子ども文楽2015」の実施
	不定期に	その他臨時的な公演要請に応じることが可能

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します

収支予算書

事業の名称：いずみ子ども文楽

1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	500,000 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	400,000 円	文化庁補助金
自主財源	88,200 円	後援会助成金
	50,000 円	個人寄付金
	100,000 円	定期公演賛助金
合 計	1,138,200 円	

2. 【支 出】

(単位：円)

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	400,000 円	20,000 円×20 回(指導者謝礼)
旅費	51,200 円	1,560 円×20 回=31,200 円(指導者旅費) 10,000 円×2 台=20,000 円(道具運搬時の 通行料ガソリン代補助)
印刷製本費	135,000 円	45,000 円(チラシ 45 円×1000 枚) 90,000 円(プログラム150 円×600 枚)
消耗品費	32,000 円	三味線系、私製はがき、パソコンインク他
委託費	120,000 円	人形、三味線、大道具等の修繕・修理
使用料及び賃借料	400,000 円	定期公演会場使用料
合 計	1,138,200 円	
対象経費	1,138,200 円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。